

(別添7)

事業所名 グループホームふく福

## 2 目標達成計画

作成日: 平成28年5月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	昨年度は1月に家族会の開催を考えていたが、感染症予防の時期に入り実現できなかった。第三者委員会の調査や面会時の家族への聞き取りだけでなく、利用者や家族の想いや意見を聴く場を設ける為、家族会を開催する必要がある。	職員や利用者、家族同士で意見や思いを話し合う場を設ける。そこで出た意見をサービスの向上に反映する。	・年1回秋までに家族会を開催する。食事やレクレーションを一緒に楽しみながら、利用者や施設の様子を見て頂く。又、家族からの意見や希望を聴いたり、施設の運営について話す場を設ける。	5ヶ月
2	3	運営推進会議の内容や意見等を全員の家族に報告出来ていない。	利用者の家族に運営推進会議の内容を報告し、事業所の取り組みや活動を知っていただく。家族の代表者だけでなく、多くの家族に会議に参加して頂く。	・毎月家族に郵送しているお便りに、運営推進会議での内容や出た意見を掲載する。又、会議への参加や意見や要望について呼びかけを行う。	1ヶ月
3	13	避難訓練の実施や防災に対する設備の充実は図られているが、地域の消防団や自治会長、防災士等の施設見学が定期的に行われていない。	緊急時や災害時に、利用者が安全に速やかに避難が出来るよう、日頃より地域との協力体制を築く。	・年1回、自治会長をはじめ、民生委員や消防団、防災士の方などに施設見学をしてもらう。又、施設の建物の構成や利用者の方々を知ってもらう。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。